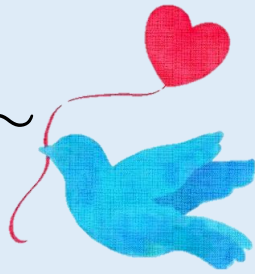


## ～患者様の声～



A・Sさん  
70歳 男性



### ◆友人の話が気になり病院を受診

8月中旬、ランニング中に胸の違和感がありました。8月下旬にはゴルフをする前に再度胸の違和感があり、ゴルフをせずに自宅に戻りました。また喉の奥の違和感もありました。そんな時に大学の先輩からお父様が喉の違和感で病院にかかったら心筋梗塞だったとの話を聞き、心配になり病院を受診することにしました。自宅近くの病院で造影CTの検査をしたところ、動脈硬化があるのでカテーテル治療をしたほうが良いとの結果でした。

### ◆池上総合病院へ

以前から交流のあった知人の医師に相談しました。カテーテル治療なら良い先生を知っていると紹介されたのが池上総合病院、循環器の坂田先生でした。9月1日初診、その日のうちに検査入院を勧められました。9月3日検査のため入院しました。検査の結果3枝病変がありカテーテル治療よりも外科的手術のほうが良いと説明を受けました。すぐに心臓血管外科の先生に連絡をしてくださり4日に手術説明、5日に手術と、あっという間に手術までのスケジュールが決まりました。

### ◆手術の決断

検査のための入院とっていましたから心の準備ができないうちに手術となりました。しかしながら4日の手術説明の時には大熊先生、矢尾先生が家族も一緒にわかりやすく手術の説明をしてくださいました。また様々な質問にも丁寧に答えていただき、先生の人柄から「お任せしよう」と決心しました。

### ◆スポーツを楽しむ毎日

冠動脈バイパス術（人工心肺使用）の手術を受けました。時間は6時間半くらいでした。ICUに移ってから家族に手術について一つ一つ説明して下さったそうです。妻は「手を握ってあげてください」と先生から言われた時のことが忘れられないと言っていました。ICUに5日間お世話になり、その後一般病棟に移り9月25日に退院しました。退院してからはリハビリをかねてウォーキングをしました。2月頃からソフトボールを始め、3月にはスキー、4月にはテニスができるまでになりました。現在は野球やソフトボールの3つのチームに加入し、土、日、月にそれぞれのチームでプレイしています。火曜日はゲートボール、木曜日はインディアカとほぼ毎日スポーツを楽しんでいます。

### ◆最後に

循環器の坂田先生、心臓血管外科の大熊先生、矢尾先生には感謝しかありません。状態が落ち着いてきたので、先生からは「自宅から遠いので近くの病院を紹介しましょうか」と言われましたが、説明が丁寧で、どんな質問にも嫌な顔せず答えてくれる先生方にはこれからもずっとお世話になりたいと思い、お断りしました。夫婦揃って先生方のファンです。どうか今後ともよろしくお願い致します。本当にありがとうございました。